

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第5部門第2区分

【発行日】令和6年12月16日(2024.12.16)

【公開番号】特開2023-100024(P2023-100024A)

【公開日】令和5年7月18日(2023.7.18)

【年通号数】公開公報(特許)2023-133

【出願番号】特願2022-345(P2022-345)

【国際特許分類】

F 16 H 41/24 (2006.01)

10

H 02 K 7/118 (2006.01)

【F I】

F 16 H 41/24 B

H 02 K 7/118 Z

【手続補正書】

【提出日】令和6年12月6日(2024.12.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

第2円筒部225は、第1円筒部212とともに、トルクコンバータの外周面を形成している。第2円筒部225の外径は、第1円筒部212の外径よりも小さい。第2円筒部225の内径は、第1円筒部212の内径と略同じである。第2円筒部225の板厚は、第1円筒部212の板厚よりも薄い。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0041

30

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0041】

キー本体43は、ストッパ部433を有している。ストッパ部433は、第1キー部431から、軸方向と交差する方向に突出している。本実施形態では、ストッパ部433は、第1キー部431から径方向外側に突出している。このストッパ部433が軸方向においてロータ31と当接することによって、キー本体43の軸方向の移動を規制する。詳細には、ストッパ部433によって、キー本体43が図1の右側に移動することを規制することができる。なお、ストッパ部433は、径方向内側に突出していてもよいし、周方向に突出していてもよい。また、キー本体43は複数のストッパ部433を有し、各ストッパ部433は、互いに異なる方向に突出していてもよい。

40